

みきゃん着ぐるみ使用にあたっての注意事項

01 着ぐるみ使用時

- ☑ 安全確保のため、みきゃんとイベント参加者が**直接触れ合うことは禁止します**。
※アテンドスタッフ（補助者）が、みきゃんを安全に誘導するなどの必要がある場合には、手を引いたり間近で声掛けを行ったりすることは差し支えない。
- ☑ 着用すると視界が狭くなり、動きにくくなることから、安全対策として**必ずアテンドスタッフ（補助者）をつけ**、障害物・段差や近づく人々がいることをアクター（着用者）に知らせるなど、**周囲に十分注意してみきゃんの安全確保を行う**こと。
- ☑ イメージの統一のため、アクター（着用者）は**絶対に声を出さない**こと。
※『〇〇』と言っています」とそばにいるスタッフが通訳することは可能。
- ☑ **みきゃんのイメージを損なうような振る舞いはしない**こと。
- ☑ **雨天時は、屋外での使用を禁止**します。使用中に降雨又は降雪となった場合は、速やかに使用を中止するか屋内に入ること。
- ☑ 着ぐるみの靴部分を引きずって歩くと、破損の原因となるので、足を上げて歩き、靴底を引きずらないよう注意すること。
- ☑ 着ぐるみ本体及び備品の故障につながるため、無理な動きや体勢をしないこと。
- ☑ アクター（着用者）は、着ぐるみのバランスを崩さないよう身長を考慮して着用すること（みきゃんの目安：身長 165 cm程度まで）。同時にダークみきゃんを使用する場合は、背丈がみきゃんと同程度もしくはみきゃんより大きくなるようにし、こみきゃんを使用する場合は、背丈がみきゃんまたはダークみきゃんより小さくなるよう配慮すること。
- ☑ エアタイプの場合は、バッテリー残量（満充電時の稼働の目安：約 60 分※環境により変動）に注意し、早めの交換を行うこと。なお、バッテリーの充電には約 5～8 時間かかるため、稼働時には予備バッテリーを必ず満充電して準備しておくこと。

02 アクター・アテンドスタッフの体調管理

- ☑ アクター・アテンドスタッフの**体調管理を徹底**し、発熱がある等体調不良の場合は、着ぐるみを使用しないこと。
- ☑ 会場の気温などを考慮して水分補給を行うなど、十分な暑さ対策をとるとともに、**熱中症対策を徹底**すること。
- ☑ 当日の会場、天候及び着用者の体調などを考慮して適宜休憩をとり、交代するなどして無理のない使用とすること。（一般的な着用時間は 30 分程度）

03 運搬時・着脱時

- ☑ 運搬、着脱、収納の際、着ぐるみを汚損しないよう細心の注意をもって取り扱うこと。
- ☑ 着ぐるみは、汗を吸いやすく容易に洗えない素材のため、着用の際は、**素肌が直接着ぐるみに触れないように、長袖、長ズボン、軍手等を着用**すること。
- ☑ **関係者以外の目に触れる場では着脱しない**こと。
- ☑ 耳、しっぽを持たないこと。また、名札の安全ピンで留めている部分は破損しやすいため、絶対に引っ張らないこと。
- ☑ 分離タイプは頭が直接触れないよう、必ず頭にタオル又は手ぬぐいを巻くこと。また、型崩れしないよう取り扱いに留意すること。特に、胴体が折れ曲がった状態にならないよう十分注意すること。

04 使用後

- ☑ 使用後は、固く絞ったぞうきん等で汚れを拭き落とし、**アルコールや消臭スプレーで着ぐるみの内側及び外側をしっかりと除菌・消毒**したうえで、風通しの良い所で陰干しし、十分に乾燥させてから返却すること。
- ☑ 靴底の汚れをぞうきん等で拭き取ること。
- ☑ 名札は安全ピンでとめたまま返却すること。
- ☑ **汚損箇所がないか確認し、使用前の状態にして返却**すること。また、各部に異常がないか確認し、異常があった場合は直ちに貸出機関に申し出ること。
- ☑ 取扱説明書記載の付属品が全て揃っているか確認したうえで返却すること。（付属品を紛失した場合は借主側に同様のものを購入・返却していただきます。）
- ☑ エアタイプの場合は、原則として**バッテリーを満充電して返却**すること。